

第2回社員ボランティア整備を行いました。

2月16日(土)に、当社社員ボランティアによる、〈第2回〉森林・散策路整備を行いました。今回は土曜日の実施ということもあり、社員だけでなく、ご家族やご友人の方も参加するなど、多くの方に来て頂きました。今回の整備では、散策路を歩きながら、気になったところをその都度整備していきました。

整備の様子

森で生まれた団結力
子ども達のイキイキした様子
が現れています！



お父さんが見守る中、倒れた丸太を切りました。
メンバーのサポートもあり、1人で切り終えました！



子どもたちは、どこでだって
遊びを見つけます。いい笑顔！



倒木は交代で切って処理。
チームワークが見事です。



女性もツル切りを
頑張っています！



自然の中でのシメのおしるこは格別！



茅塚にて集合写真。天気にも恵まれ、整備日和でした。

整備ルート



整備スケジュール

- 10:00 逗子駅集合
- 11:00 木古庭入口到着・整備開始
↳ 倒木の処理・ツル切り
- 12:00 晶山山頂 休憩
↳ 倒木の処理・ツル切り
- 13:00 乳頭山山頂到着 昼休憩
↳ 山頂の整備
- 14:30 茅塚到着 記念撮影
↳ 倒木の処理・ツル切り
- 15:30 寺前谷戸到着 ふりかえり
↳ おしるこタイム
- 16:00 終了

なぜ整備が必要なの？

葉山の森は、40年近く手付かずのままです。今、森の樹木にはツルが巻き、枯れていたり、根が腐って倒れたりしています。葉山の森に住む多様な生物を守ると共に、人がその貴重な自然を楽しむことの出来る環境づくりのために、森林整備はとても大切な活動となります。



巻きついたツルの跡



散策路をふさぐ倒木



根腐れにより倒れた木

次回社員ボランティアのご案内：4月20日(土)、5月11日(土)、5月15日(水)

4、5月の整備では、竹林整備とタケノコ狩りを実施します。採ったタケノコは、持ち帰って美味しくいただけます。参加をご希望の方は、次頁に記載の問合せ先までご連絡ください。

「ふるさと絵屏風」プロジェクトがスタートしました

「ふるさと絵屏風」プロジェクトの目指すもの

葉山の森の活動では、森林を保全・活用し、里山として再生するにあたり、地元の方の地域に対する考えや想いを大切にしたいと考えています。そこで、大和ハウス工業では「ふるさと絵屏風」プロジェクトを立ち上げ、地元の方にとっての葉山の森の原風景について知り、今後どのように里山づくりをするか、地元の方と共に考え、進めていこうとしています。

◆これまでの活動(2012年11月～)

上山口町会と木古庭町会の役員の方々にご協力頂き、地元の方への説明会を実施しました。説明会后、アンケートを配布し、地元の方々のふるさとにまつわる数多くのエピソードを集めることが出来ました。

◆ふるさと絵屏風シンポジウム開催(2013年4月14日開催予定)

4月14日に、絵屏風の作成チーム結成を目的とした、シンポジウムを開催します。葉山町外の人にも広く来ていただく予定です。

「ふるさと絵屏風」とは？



ふるさと絵屏風参考例:「近江八坂図」

「ふるさと絵屏風」は、滋賀県立大学の上田洋平先生が開発した、地域づくりにおける取り組みの手法の一つです。ある集落や地域を対象として、生活者一人一人の心に息づく思い出を聞きだし、一枚の大きな絵屏風に集結させます。その土地の生業、祭、四季のうつろい等、生活のあらゆる場面が描かれます。完成した絵屏風は、絵の中にあるエピソードを子ども達に語り伝え、ふるさとの思い出を未来へつなぐ教材となります。

「葉山の森」周辺エリアの魅力⑦ ～神奈川県立近代美術館 葉山～

プロジェクトの紹介と併せて周辺の名所・見所やプロジェクト関連人物・団体などをご紹介していきたいと思っております。第7回は「神奈川県立近代美術館 葉山」です。



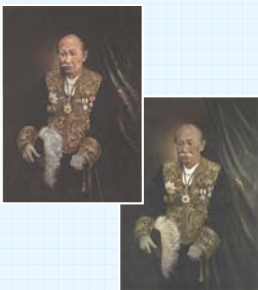
＜神奈川県立近代美術館 葉山＞



神奈川県立近代美術館は、鎌倉館、鎌倉別館、葉山館の3つの建物があり、鎌倉館は1951年に開館、日本で最初に建てられた公立の近代美術館として知られています。

今回ご紹介する葉山館は、2003年に開館、海岸沿いに建つとても眺めの良い美術館です。主に企画展が行われています。

【3月までの企画展】「美は甦る 検証・二枚の西周像」



日本洋画の父、高橋由一による「西周肖像画」の2点目が発見されました。その比較検討と修復成功を記念した展覧会です。

3/24(日)まで。月曜休館。

左:高橋由一《西周肖像画》1893年頃

太鼓谷稻成神社蔵

右:高橋由一《西周像》1893年

津和野町郷土館蔵

【4・5月の企画展】「国立トレチャコフ美術館所蔵 レーピン展」



ロシア近代絵画の頂点とも言われる巨匠イリヤ・レーピンの展覧会が、全国4ヶ所を巡回。神奈川県立近代美術館 葉山は最後の巡回場所となります。

4/6(土)～5/26(日)。月曜休館[4/29、5/6を除く]

《作曲家モデスト・ムソルグスキーの肖像》1881年
©The State Tretyakov Gallery

【アクセス】JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から、京浜急行バス「海岸回り葉山行き」で「三ヶ丘 神奈川県立近代美術館前」下車

【住所】〒240-0111 三浦郡葉山町一色2208-1 【TEL】046-875-2800 【URL】<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/>



大和ハウス工業株式会社 東京都開発部/CSR部

東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号 〒102-8112 Tel 03-5214-2160 Fax 03-5214-2169

建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-22)第5279号 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(14)第245号

www.daiwahouse.co.jp